

尾田蒔中学校 全校朝会

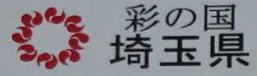
校長講話

今日は何の日？

令和元年12月10日 (火)



- ・ 12月10日は世界人権デーです。
- ・ 1948年12月10日に国際連合で世界人権宣言が採択されたのを記念して制定されました。



人権教育実践報告会発表作文集

はばたき

第43集
令和元年度



埼玉県教育委員会

言葉の意味

中 一

私たちは常に、言葉と向き合いながら生活をしていきます。言葉がなければ、気持ちを伝えることも、思いを伝えることもできません。しかし、今の時代だからこそ、言葉の意味について考えてみる必要があると思います。

みなさんもきっと、一度は目にしたことがある「自殺」についてのニュース。私は、四年生までは、誰かが自ら命を絶ってしまうということに対して、「どうしてそんなことするのだろう。」「なぜ相談できず、一人で抱え込んでしまったのだろう。」「家族や友達が悲しむのに。」などと思っていた。でも、ある日を境に私の考えは大きく変化しました。

それは友達との関係があまりうまくいっていなかった五年生のときでした。まだまだこれから楽しいことがたくさんあるという時期でしたが、時々、仲間外れにされることがありました。私以外の子が集まり、話していることが多々あったの

です。でも自分から理由を聞くことができず、そのときは、どうすることもできませんでした。私はそれからしばらくの間、一人でそのことを抱え込むようになりました。そのときに頭に浮かんでいたのは、数日前に見た自殺のニュースでした。

「死にたい。」とまでは思いませんでした。けれども、私は恐怖でいっぱいでした。今までは、私は生きることしか考えていませんでした。「死」とは関係のない世界で生活していたからです。でも、そのときになって初めて自ら命を絶ったあの子の気持ちも分からなくなような気がしました。こんな気持ちは初めてで怖くてどうしようもありませんでした。

でもそんなとき、私を「生」の道へ連れて行ってくれたのは、以前少し気まずい雰囲気になってしまった友達でした。今では、笑い合い、はしやぎ合い、心から笑顔になれる友達です。その友達に、私が一人で抱え込んでいた悩みをうち明けました。どうしようもなく苦しい気持ちを伝えたと、みんな同じ悩みをもっていたことが分かりました。どうしたらよいのか分からず、いつか壊れてしまうのではと思って怖かったこと。本当はみんなが

心の中で思っていたこと。それらが友達に伝わったとき、私は本当に嬉しかったことを覚えていいます。

そして私はもう一つ、気付いたことがあります。私は、まだ五年生という時期に、改めて「生」と「死」に対して向き合えたことに感謝しています。今までは分からなかった気持ちを知ることができたからです。もしも、これからの人生の中で、私よりももっと深く暗く、悩み苦しみ、嘆いている人がいたら、きっとその人が本当に欲しい言葉をかけられるかもしれません。きっと今までの私なら「死」と戦う人に対して、「そんなこと言っちゃダメだよ。」「何でそんなこと言うの。」など、無責任な言葉をかけていたと思います。でも、その気持ちを持ち越えた今だからこそ、相手の気持ちを考え、共に悩み、少しでも気持ちが晴れ晴れするような優しい言葉をかけられる人になりたいです。あの日、自ら命を絶ったあの子のような人を一人でも多く救いたい、私は身近なところから少しずつ、心温まる「言葉」で励まし続けていきます。

「言葉の意味」 中一の生徒の人権作文

- ・ 5年生の時に仲間外れにされた。
 - ▶→ 友達に打ち明けた。
 - ▶・ 悩み苦しみ、嘆いている人がいたら、その人が本当に欲しい言葉をかけたい。相手の気持ちを考え、ともに悩み、優しい言葉がかけられる人になりたい。



あなたができること

- ▶①おじいさんは何をしているのだろうか。
- ▶②どんな気持ちでいるのだろうか。
- ▶③あなたは、おじいさんにどう接するか。
- ▶④どんな声をかけるか。



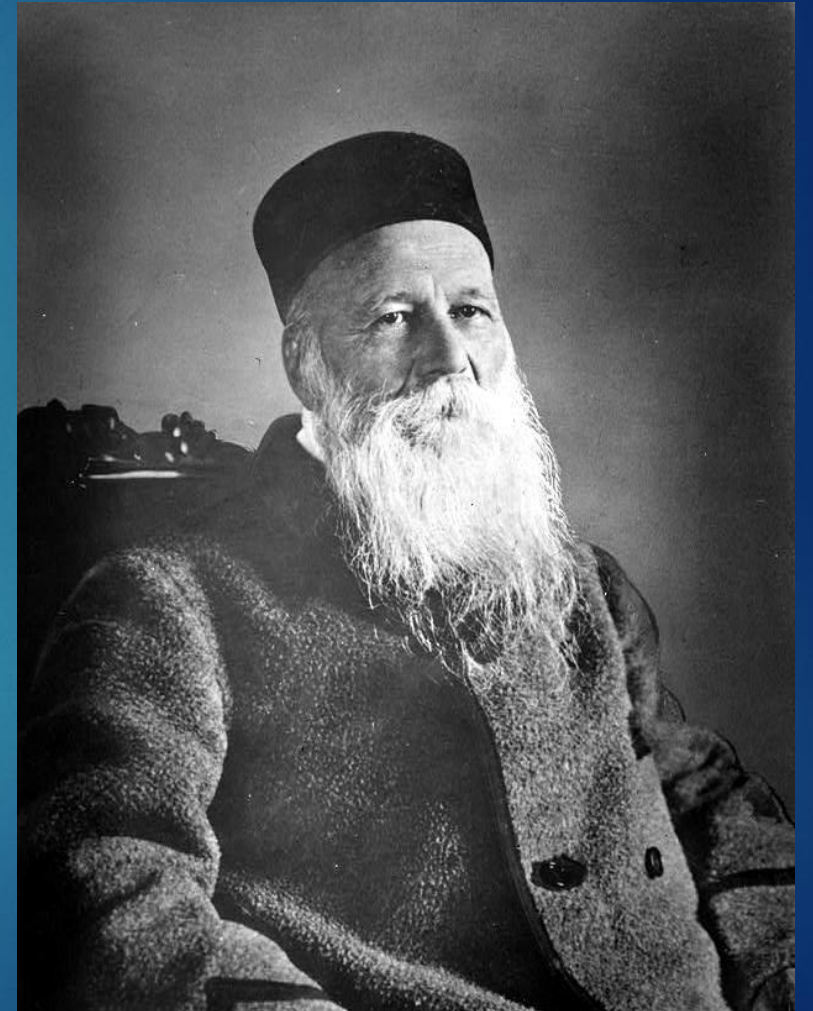


ジャン・アンリ・デュナン

ジャン・アンリ・デュナンは、スイスの実業家。赤十字社を創設。1901年、「第1回ノーベル平和賞」を受賞した。

フランスの植民地だったアルジェリアで差別と貧困に苦しむ人々に衝撃を受け、勤めていた銀行を退職。農場と製粉会社の事業を始めたが、水不足で事業が上手く行かず借金に苦しむ。水の権利獲得のため、ナポレオン3世に会いに北イタリアの20万を超える軍が衝突し、4万人近くの死傷者が出る激戦地へ。デュナンは戦場で放置された死傷者の救援活動に参加。なぜ敵味方分けへだてなく救済するのかと尋ねられ、「人類はみな兄弟」と答えたのは有名。

82歳で静かにその生涯を閉じるまで、質素な生活を貫いた。ノーベル平和賞の賞金は、赤十字社に寄付された。赤十字のマークは、母国であるスイス国旗の赤白の配色を逆にしたもの。



フローレンス・ナイチンゲール

フローレンス・ナイチンゲールは、イギリスの看護婦であり社会起業家、統計学者、看護教育学者でもある。

「近代看護教育の母」ともいわれ、病院の建築でも才能を発揮した。

戦争における負傷兵の救済や統計に基づく医療衛生改革でも有名。



- ▶ 九州大学医学部卒業後、国内病院勤務。その後、パキスタンに赴任。20年以上にわたりハンセン病を中心とする医療活動に従事したが、政府の圧力で活動の継続が困難になり、アフガニスタンに現地拠点を移す。
- ▶ 2010年、水があれば多くの病と難民問題を解決できるとして、砂漠まで総延長25kmを超える用水路を完成。約10万人の農民が暮らせる基盤を作った。
- ▶ 2016年、現地の人々が自分で用水路を作れるように学校を準備中。住民の要望で礼拝堂やイスラム教の教育施設を建設。
- ▶ 2018年、アフガニスタンの国家勲章を受章。2019年10月7日、アフガニスタンで名誉市民権が授与。
- ▶ 2019年12月4日、アフガニスタンで、車で移動中に何者かに銃撃を受けて亡くなる。

中村 哲



決して戦車や武器では解決しない

人権を守り、命を守るために生きる

▶ 様々な人権問題がある。その解決の根本は人の命の尊重。

▶ 世界人権宣言

▶ 第1条 すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。 ↓

▶ 「人類はみな兄弟」という精神と平和を強く願う想い。

突然ですが、ここで皆さんへ

フシゼント！



この封筒は再生紙を使用しています。

今日の帰りの会で配られる
「パン便り」は5年保存可能な
災害備蓄用パンです。

この缶の中にふんわりパンが
2個入っています。

家に持ち帰り、家族で防災に
ついて話し合ってください。

命を守るために何をすればい
いのか、何を準備すればいいの
かを話し合っておくことはとて
も大切なことです。

災害に備えて ～準備する

ワークシート「災害に備える」

年 組 番 名前

ふりかえってみよう！**災害に備えて、どんな準備をしていますか？**

いつ来るか分からない災害に備えて、家族で話し合い、一人ひとりの避難バッグを用意するなど、災害への準備をしてみましょう。

①家族と話し合いながら、下のチェックリストを活用して災害に備えましょう。

☐ 現金（小銭をふくむ）※公衆電話用に10円玉、100円玉も

☐ 印鑑

※以下の2つは、現物を持ち出せなかった場合に備えて、コピーを入れておく。

☐ 健康保険証

☐ 身分を証明できるもの（学生証、パスポートなど）

☐ 予備の眼鏡

☐ 携帯電話（充電器をふくむ）

☐ 携帯ラジオ（予備電池をふくむ）

☐ 家族の写真（はぐれた時の確認用）

☐ 家族との災害時の取り決めメモ

☐ 筆記用具



☐ 非常食

☐ 飲料水

☐ ヘルメット

☐ 懐中電灯（予備電池をふくむ）

☐ 笛やブザー（音を出して居場所を知らせるもの）

☐ 万能ナイフ

☐ 使い捨てカイロ

☐ マスク

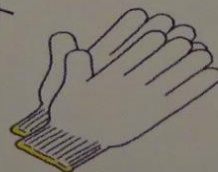
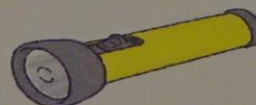
☐ ビニール袋

☐ アルミ製保護シート

☐ 毛布

☐ スリッパ

☐ 軍手



☐ マッチかライター

☐ 給水袋

☐ 雨具（レインコート、長靴など）

☐ 簡易トイレ

☐ 救急セット

☐ 常備薬・持病薬

☐ タオル

☐ トイレットペーパー

☐ 着替え（下着をふくむ）

☐ ウェットティッシュ

☐ 生理用品

☐ 歯みがきセット



尾田蒔中学校 全校朝会

▶校長講話

友達や家族、すべての人達が
尊い命を、人生をもっている。